

保護者様

令和3年9月1日

富士市立吉原小学校
校長 鈴木 幸人

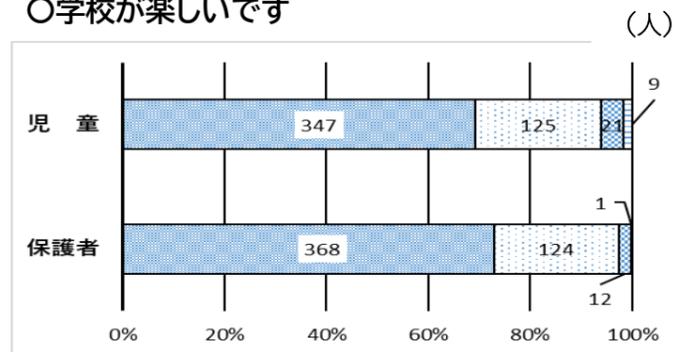
令和3年度 第1回学校評価アンケート集計結果について

保護者の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
夏休み前には、本校の教育活動の見直し・改善のためのアンケートに御協力いただき、ありがとうございました。以下のとおり、結果をまとめましたのでお知らせいたします。

※評価段階はすべて「はい」「どちらかといえば、はい」「どちらかといえば、いいえ」「いいえ」の4段階です。学校経営方針（ランドデザイン）の目標は、「はい」と「どちらかといえば、はい」を合わせた割合となっています。

*安心・安全な環境づくり

○学校が楽しいです



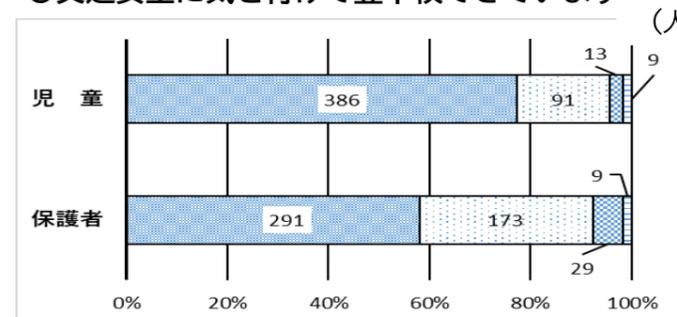
目標 90%



児童 95.7%
保護者 97.4%

+5.7ポイント

○交通安全に気を付けて登下校できています



目標 74%



児童 95.5%
保護者 92.4%

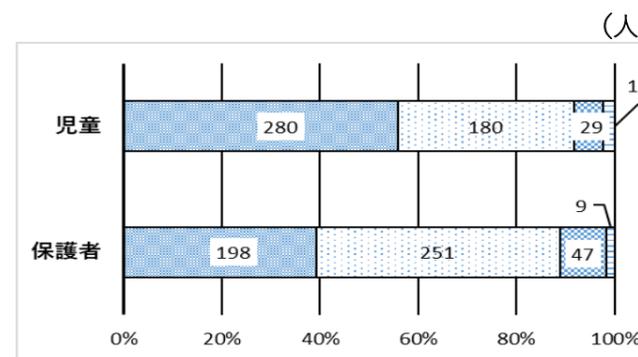
+21.5ポイント

魅力ある学校づくりの土台は、すべての児童が、心身ともに安心・安全に過ごせる環境をつくることであると考えています。アンケートの結果から、多くの児童が学校生活に満足していることが分かりました。保護者の皆様からも高い評価をいただくことができました。今後も、「明日もまた学校にきたい」と思える、どの子にも居場所ある学校を目指して、教育活動に取り組んでまいります。

登下校については、目標値を大きく上回る児童が、安全な歩行への意識を持っていることが分かりました。しかし、日頃の登下校の様子を見ると、横断歩道の渡り方などに課題が見られます。吉原地区は非常に交通量が多く、道幅が狭い箇所が多々あります。先日、安全協会やPTAの皆様が、通学路の点検をしてくださいましたが、日頃からの注意喚起が何よりも重要であることを再確認いたしました。御家庭でも、折に触れて交通安全について話題にさせていただきますよう、お願いいたします。

*知(確かな学力の育成)

○授業(学習したこと)が分かっています



目標 89%

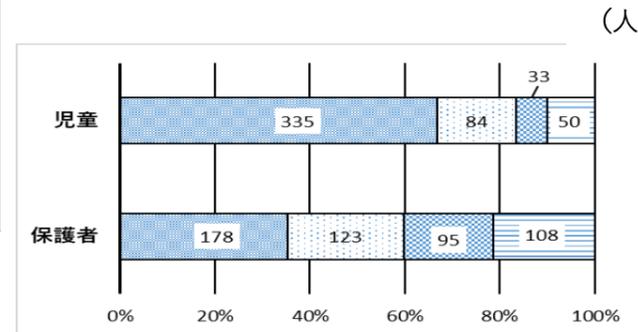


児童 91.8%
保護者 88.9%

+2.8ポイント

児童の多くが、学習内容の定着に自信を持っています。一方で分からないことをそのままにすることなく、解決するまで追求していく力については、まだ伸びしろがあります。日々の授業では、「あれっ」「なぜ」「もしも」「だって」など、児童の様々な気づきをもとに学びを広げていくことで、主体的に学習に取り組むことができるようにしています。また、互いの考えを伝え合う場を設定することで、友達とともに学び合うよさを感じられるようにしています。すべての児童が、間違いや失敗を恐れることなく、最後まで粘り強く取り組むことができる学習環境となるよう、今後一層、よりよい授業づくりに努めてまいります。

○学校でタブレットやパソコン、書画カメラを使って学習しています



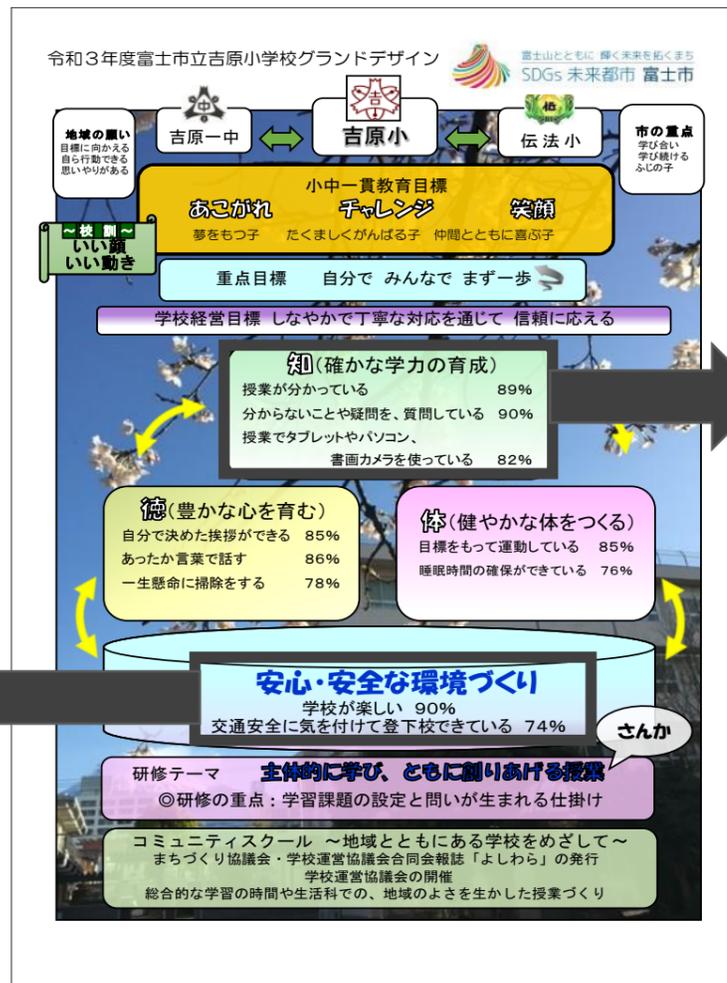
目標 82%



児童 83.4%
保護者 59.7%

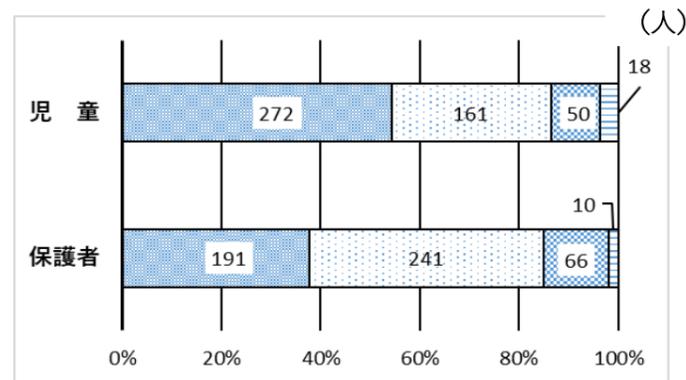
+1.4ポイント

今年度からGIGAタブレットが導入され、学校では、調べたことをまとめたり、児童同士の意見を比較・共有したりと、効果的な活用の在り方について研究を進めているところです。同時に、情報の真偽を見極める方法やSNS上における情報発信の仕方など、社会にあふれる膨大な情報の中で、自分が必要とする情報を収集、選択、判断していく力を身に付ける学習を行っています。保護者の皆様にはお子様がインターネットを使って調べ学習をする機会が、どの程度あるかについてお尋ねしました。情報活用能力は、一朝一夕で身に付くものではありません。情報端末と上手に付き合うタイムマネジメント力の育成を含め、日頃から御家庭での声掛けをお願いいたします。



***徳(豊かな心を育む)**

○みんなで決めた「(すてきな)挨拶」を自分からしています



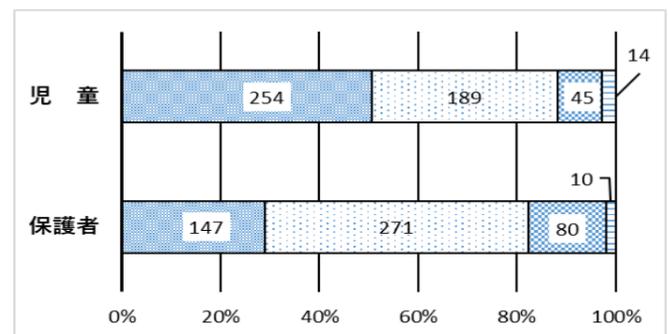
目標 85%



児童 86.4%
保護者 85.0%

+1.6ポイント

○「あったか言葉」を使って話しています



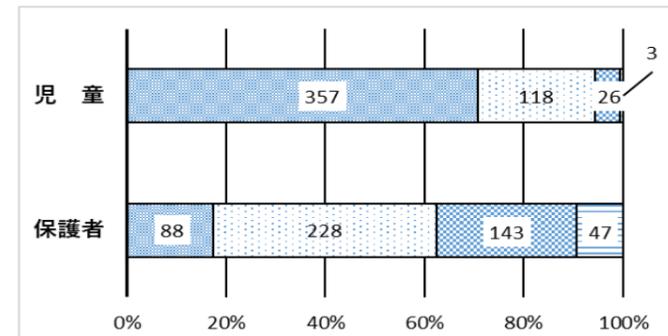
目標 86%



児童 88.2%
保護者 82.2%

+2.2ポイント

○一生懸命掃除をしています



目標 78%



児童 94.2%
保護者 62.4%

+16.2ポイント

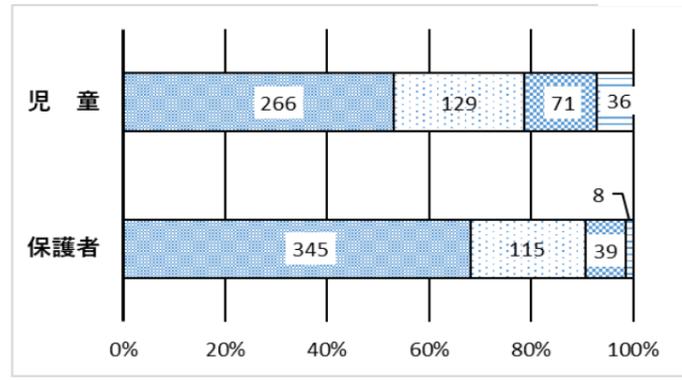
「大きな声の挨拶で、みんなを元気にしたいな。」「相手の目を見て挨拶ができるといいな。」年度当初に、各学年で、目標とする挨拶の姿について話し合いました。また、「挨拶ビンゴ」や「五十音であったか言葉集め」など、いろいろな人と心を通い合わせる喜びを感じられる活動を児童主体で考え、行ってきました。これにより、優しさや誠実さをもって、穏やかに学校生活を送ることができる子が増えています。しかし、保護者の皆様からは、そうした心が実際の生活場面に結び付くまでにはあと一歩、との評価をいただいています。これからも、児童のよさを認め励ます温かなボイスシャワーにより、一人ひとりの自己肯定感を高めるとともに、自他ともに大切にできる心を育んでまいります。

学校行事の開催方法は、ワクチン接種の状況を踏まえながら検討してまいります

複数の保護者の皆様から、「授業参観を実施してほしい」との御意見を頂戴しました。感染症対策のため、児童が教室で活躍する姿を一昨年来お見せすることが叶わず、職員一同大変心苦しく思っております。お子様を学校に送り出すに当たり、少しでも御不安な点がありましたら、遠慮なく担任までお問合せください。また、日々の様子は学校ホームページで公開しております。ぜひ御覧ください。

***体(健やかな体をつくる)**

○自分の目標をもって、運動しています



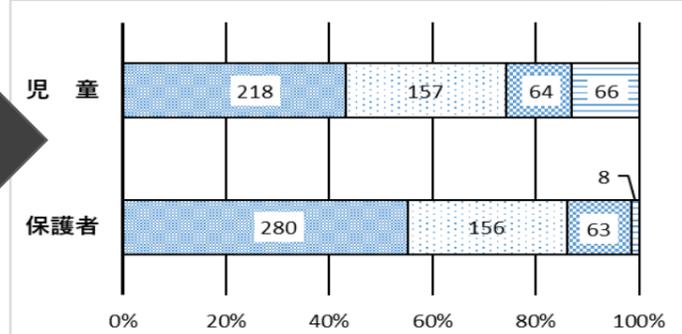
目標 85%



児童 78.6%
保護者 90.7%

-6.4ポイント

○適切な睡眠時間を確保できています



目標 76%



児童 74.2%
保護者 85.9%

-1.8ポイント

休み時間に元気よく運動場で遊ぶなど、体を動かすことに抵抗はないものの、「記録を伸ばす」「できる技を増やす」など、自分の目標をもって運動している児童は少ないことが分かりました。練習の目的が明確になるよう、タブレットのカメラ機能を使って自らの体の動きを確認し、改善点を具体的に把握できるようにするなど、児童が達成感を得られ、継続して運動する意欲のもてる指導を心掛けてまいります。

健康な体をつくるために必要な睡眠時間は、低学年で10時間以上、高学年で8～9時間以上とされています。昨年度保健室で実施した調査において、「なかなか寝付けない」「途中で起きてしまう」など、睡眠に困り感をもっている児童が44%にも上ることが分かっています。質のよい睡眠には、学力向上や基礎代謝を高める働きがあります。学校におきましては、ふれ愛デーにおける取組の拡充や保健指導の充実に努め、健康的な生活への児童の関心を高めてまいります。御家庭におきましても、お子様の生活リズムを整えるための声掛けなど、引き続きのお力添えをお願いいたします。

学校施設について

「校舎が古く薄暗い」「トイレが利用しづらい」など、本校の施設設備に関する御意見もいただきました。富士市では、本年3月に「学校施設長寿命化計画」が策定され、経年により老朽化した建物の改修が進められています。本校は、夏休み中に1・5年生の教室のリニューアル工事が行われ、今後12月までに屋上の防水工事も行われます。また、この夏、自分たちでできることをと、職員全員で校内壁面のペンキ塗りを実施いたしました。秋には、PTAの皆様にも御協力いただき、さらに明るい校内となる予定です。また、トイレにつきましても乾式化が進められていくとのことです。引き続きCSボランティアの皆様のお力を借りながら、トイレを清潔に保つよう努力してまいります。150周年記念事業のなかよし山工事も始まり、御不便をおかけいたしますが、御理解の程よろしくお願ひいたします。

